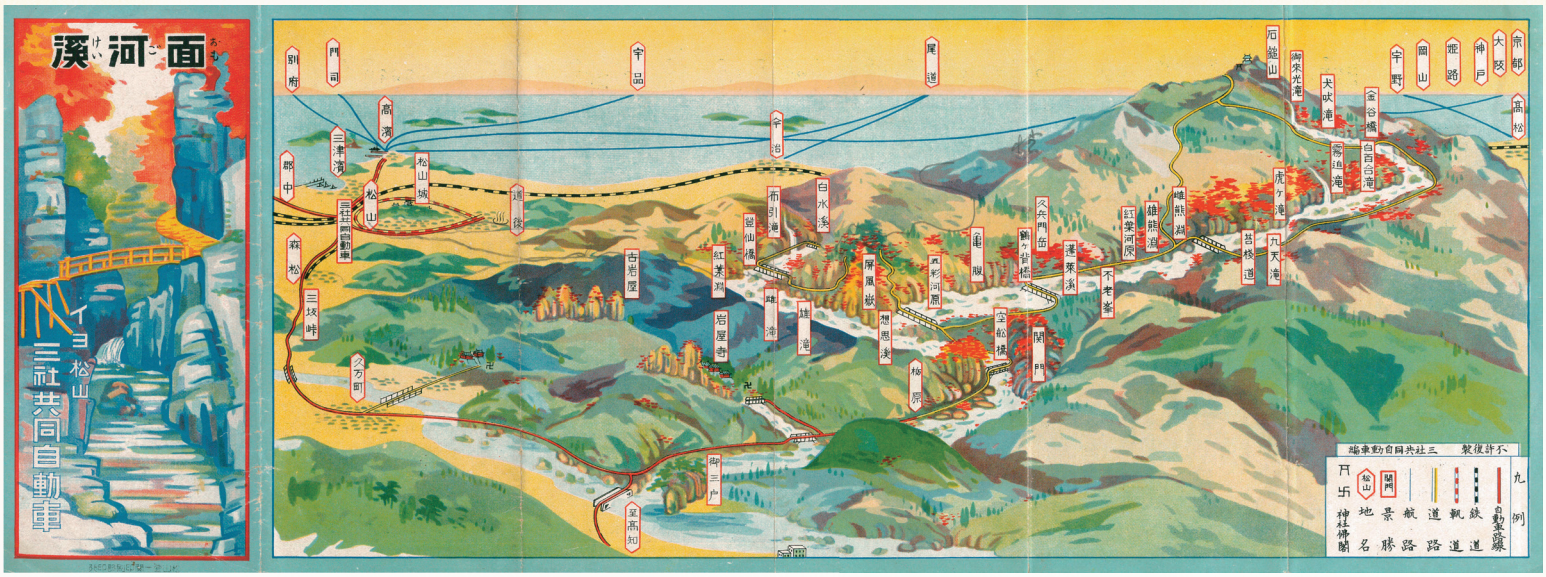
展示について

昭和の面河渓へようこそ

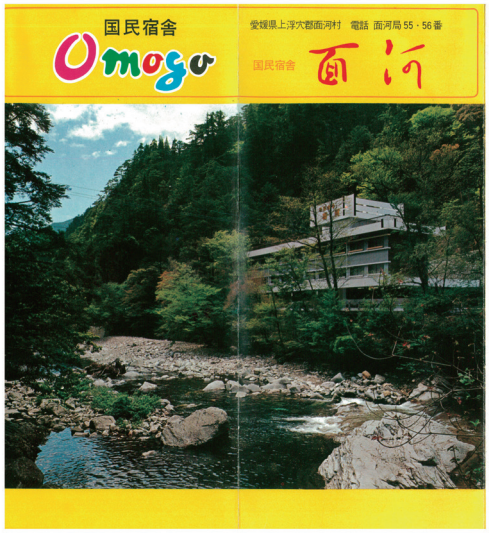
明治から景勝地として世に知られ始め、昭和初期には「天下ノ絶景」として売り出された面河渓。当時、その名所を紹介する案内図や観光絵葉書が、自治体や宿泊施設などによって多数発行されました。また、関西の船会社や松山のバス会社などの旅行パンフレットでも道後温泉や松山城と並んで面河渓案内がなされ、愛媛の景勝地の代表が面河渓であったことが伺えます。

今回の企画展では名勝指定（昭和 8 年）に始まり、国定公園石鎚の指定（昭和 30 年）、石鎚スカイライン開通（昭和 45 年）を経て、ピークに達した昭和の面河渓観光について、様々な案内印刷物の展示を通して、その歩みを紹介します。懐かしいのになぜか新しくも感じるノスタルジックなデザインもお楽しみください。

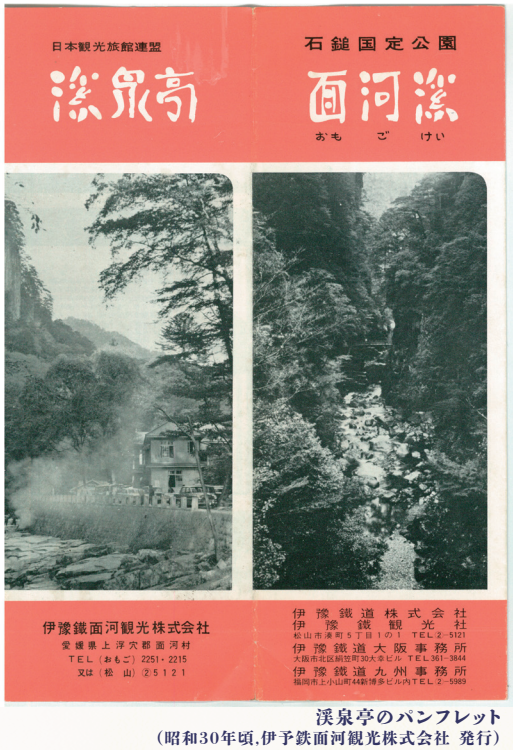


面河渓鳥瞰図の入った案内パンフレット
（昭和8年頃,三社共同自動車 発行）

面河渓観光記念のバスチケット
（昭和32年に使用済み）



国民宿舎面河のパンフレット（昭和45年頃,面河村 発行）

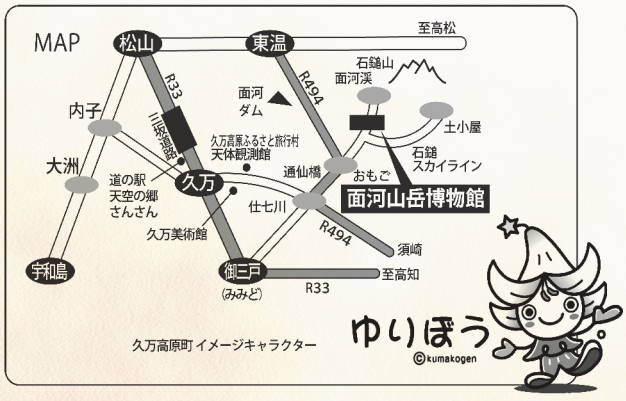


渓泉亭のパンフレット
（昭和30年頃,伊予鉄面河観光株式会社 発行）

関連イベント

「面河渓の観光開発遺産巡り」
日　時／10月31日(金) 10時～15時
場　所／面河山岳博物館、面河渓
参 加 費／800円
定　員／20名(先着順)
服　装／軽トレッキングができる服装
持参品／筆記用具、飲み物、昼食

✦電話またはFAXにてお問合せ、お申込みください✦



◆面河山岳博物館へのアクセス◆

【自家用車】松山 I.C より国道 33 号線を高知方面に直進 50 分。旧美川村御三戸交差点を面河渓谷方面に左折後直進 30 分。面河渓谷の入口右側。

【バス】JR 松山駅から約 2 時間（久万にて伊予鉄南予バスに乗換えあり）。※詳しくは伊予鉄南予バス久万営業所 0892-21-0018 までお問い合わせください。

◆お問い合わせ先◆

面河山岳博物館
〒791-1710 愛媛県上浮穴郡久万高原町若山 650 番地 1
電話：0892-58-2130　FAX：0892-58-2136
HP：http://www.kumakogen.jp/site/omogo-sangaku/
facebook：https://www.facebook.com/omogo.mountain.museum/

◆車イスでご来場の方へ◆

企画展は 2 階の展示ブースを会場としています。現在のところ、エレベーター及び階段昇降機の設置がないため、会場へは 24 段の階段を利用していただく必要があります。そのため、車イスをご利用の方には大変ご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。